

アフリカ応援キャンペーン 「ヨコハマ for アフリカ」のしくみが決定しました。

横浜市では、第5回アフリカ開発会議横浜開催に向けて、市民の皆様がアフリカをより身近に感じ、日常生活で直接アフリカに貢献できる取組として、第4回会議開催時と同様、「ヨコハマ for アフリカ」を展開します。このたび、そのしくみとして、以下の3つの事業が決定しましたのでお知らせします。

この応援キャンペーンによる収益は、市内に日本事務所がある国連WFP*¹や、JICA（独立行政法人国際協力機構）を通じて、アフリカの学校給食や水環境改善などに役立てられます。

なお、「はまっ子どうし THE WATER」TICAD V 支援ボトルを通じた取組は、10月から開始していますが、新たに応援キャンペーンに位置付けます。また、「レッドカップ for アフリカ」キャンペーンについては、趣旨に賛同し、参加いただける店舗・企業等を募集します。

アフリカ応援キャンペーン「ヨコハマ for アフリカ」 【全体コーディネート：横浜市】

①「レッドカップ for アフリカ」キャンペーン 【横浜市（協力：国連 WFP 協会）】

- ◇平成25年4月1日～5月31日（予定）
- ◇市内店舗・レストラン等で売上げの一部寄付、募金箱の設置
- 参加店舗・企業等を募集します。

②WFP ウォーク・ザ・ワールド for アフリカ 【主催：国連 WFP 協会（後援予定：横浜市）】

- ◇平成25年5月19日（予定）
- ◇イベント参加費の一部を寄付

③「はまっ子どうし THE WATER」 TICAD V 支援ボトル【横浜市（協力：JICA）】

- ◇平成24年10月～平成25年6月（予定）
- ◇売上げの一部を寄付
- 10月から販売を開始しています。

国連 WFP

JICA

アフリカの学校給食や水環境改善
などに役立てる

※1 国連 WFP

国連 WFP は、飢餓と貧困の撲滅を使命に活動する国連の食糧支援機関。自然災害や紛争の被災者、妊婦や授乳中の母親、栄養不良の子ども、遺児、病人、老人など最も貧しい暮らしを余儀なくされている人を対象に食糧支援を行っている。国連 WFP は、国連機関である WFP 国連世界食糧計画と、それを支援する特定非営利活動法人 国連 WFP 協会という 2 つの団体の総称。国連 WFP 協会は、募金活動、企業・団体との協力関係の推進、および広報活動を実施している。会長は安藤宏基（日清食品ホールディングス株式会社 代表取締役社長・CEO）（www.wfp.org/jp）

①「レッドカップ for アフリカ」キャンペーン【横浜市文化観光局（協力：国連 WFP 協会）】

国連 WFP では従来から、子どもたちの健全な成長を促し教育の機会を広げるために実施する「学校給食プログラム」への支援を強化するために、「レッドカップキャンペーン」を推進しています。キャンペーンでは企業各社に、「寄付つき」キャンペーン商品の販売などを通じた支援を依頼しています（www.redcup.jp）。このたび、国連 WFP 協会の協力により、アフリカを対象とした「レッドカップ for アフリカ」キャンペーンを実施し、主旨に賛同していただける店舗等を募集します。

◆キャンペーンに参加した店舗・企業様に使用いただける「レッドカップ for アフリカ」ロゴ。（協力：国連 WFP 協会）



1 「レッドカップ for アフリカ」概要

(1) 期間

平成 25 年 4 月 1 日～5 月 31 日（この期間内で店舗等ごとに決定します）

(2) 参加対象

市内の店舗（百貨店、スーパー、コンビニ、商店街など）、飲食店等

(3) 参加内容

業態等に応じて、「商品やサービスの売上げの一部寄付」、「専用の募金箱設置」の一方または両方を選択します。アフリカ応援を表示した商品・メニュー・サービス等を販売・提供し、その売上げの一部などを国連 WFP に寄付します。参加店舗等にはアフリカ応援特別バージョンの「レッドカップ for アフリカ」ロゴを、キャンペーン期間中に使用していただけます。

(4) 横浜市の役割

キャンペーンロゴ入りのポスター・商品添付用シール・募金箱等の作成と参加店舗等への提供、及びリーフレット等による市民への広報を行います。

2 参加店舗等の募集について

(1) 応募方法

「参加意向シート」に記入のうえ E-mail でご提出ください。「参加意向シート」は横浜市文化観光局ウェブサイトからダウンロードできます。

(URL : <http://www.city.yokohama.lg.jp/bunka/kancon/info/africa/>)

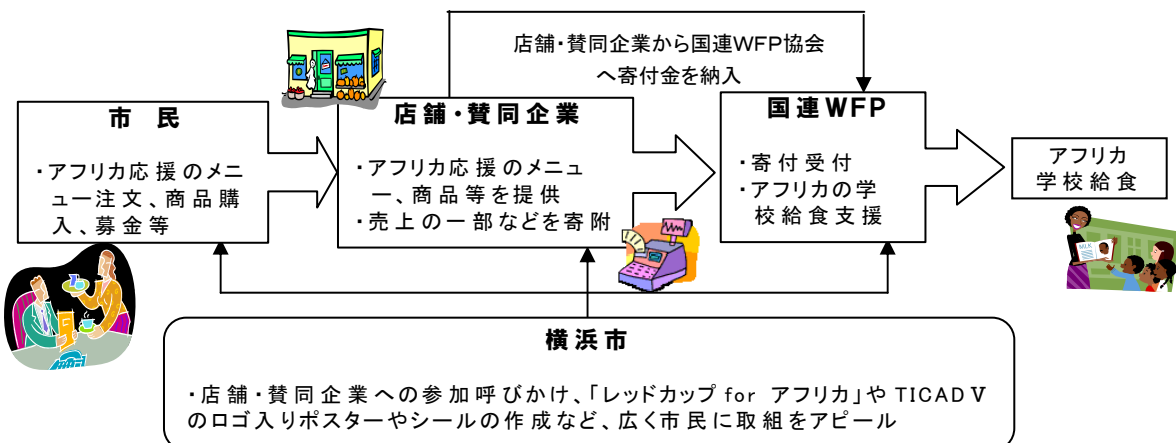
【提出・問合せ先】 横浜市文化観光局コンベンション振興課アフリカ開発会議担当

E-mail: bk-ticad@city.yokohama.jp 電話 045-671-4205 FAX 045-664-2901

(2) 応募期限

平成 24 年 12 月 20 日（木）17 時

◆「レッドカップ for アフリカ」キャンペーンのしくみ



②WFP ウォーク・ザ・ワールド for アフリカ【主催:国連 WFP 協会(後援予定:横浜市)】

国連 WFP では、途上国の子どもの飢餓撲滅を訴えるチャリティーウォーク「WFP ウォーク・ザ・ワールド」を、第 5 回アフリカ開発会議横浜開催にあわせて、「WFP ウォーク・ザ・ワールド for アフリカ」として実施します。参加費の一部は国連 WFP のアフリカにおける「学校給食プログラム」に役立てられます。

平成 24 年はゲストとしてプロフィギュアスケーター八木沼純子氏や大使館関係者、林横浜市長も参加しました。

期 日：平成 25 年 5 月 19 日（日）（予定）

主 催：国連 WFP 協会（後援：WFP 国連世界食糧計画 日本事務所、横浜市（予定）ほか）

概 要：平成 16 年から世界規模で開催されており、横浜では平成 17 年から開催し 9 回目。第 4 回アフリカ開発会議が開催された平成 20 年には、アフリカでおおよそ 2 億人といわれる飢餓撲滅に向けて実施した。

会 場：みなとみらい臨港パーク（スタート会場）から 5km、10km の 2 コース。（予定）

【平成 24 年実績】 参加者：2,786 人、 募金額：2,831,989 円

③「はまっ子どうし THE WATER」 TICAD V 支援ボトル【横浜市水道局(協力:JICA※²)】

「はまっ子どうし THE WATER」 TICAD V 支援ボトルは、ご購入 1 本あたり 1 円を JICA（国際協力機構）基金を通じてアフリカ応援のために寄付します。また、売上げの一部で第 5 回アフリカ開発会議のカーボンオフセットを実施します。

手軽にアフリカと会議開催の応援ができるツールとして、広く企業・団体・市民の皆さんにご活用を呼びかけていきます。

ぜひ、企業、団体様の社内外における行事や会議、災害用備蓄飲料水として、また、CSR 活動の現場等でもご活用ください。支援ボトル活用の様子は、第 5 回アフリカ開発会議横浜開催推進協議会のウェブサイトや Facebook 等で PR します。

（ご希望者には別紙エントリーシートをお送りしますので、水道局横浜の水プロモーション課までご連絡ください。）

また、「はまっ子どうし THE WATER」 TICAD V 支援ボトルを神奈川県下の全店でお取扱いいただいている AEON（イオン）店頭では、今後さまざまなアフリカ応援につながるキャンペーンを実施予定です。

なお、今後、店舗や自動販売機等でお取扱いを検討いただける場合は、水道局横浜の水プロモーション課へお問い合わせください。

水道局横浜の水プロモーション課
TEL:045(633)0110 FAX:045(663)2815



※2 JICA（独立行政法人国際協力機構）

日本の政府開発援助（ODA）を一元的に行う実施機関として、開発途上地域等の経済及び社会の開発若しくは復興又は経済の安定に寄与することを通じて、国際協力の促進並びに我が国及び国際経済社会の健全な発展に資することを目的とする独立行政法人です。運営する JICA 基金（アフリカ支援）は、アフリカを身近に考え、アフリカの人びとが平和で真に豊かな生活ができるような取組を応援するための寄付制度です。

お問い合わせ先

①文化観光局コンベンション振興課アフリカ連携担当課長	小菅 貴仁	Tel 045-671-4018
②特定非営利活動法人国際 WFP 協会広報室マネージャー	菊川 揚子	Tel 045-221-2515
③水道局事業推進部担当課長（横浜の水プロモーション担当）	山岡 秀一	Tel 045-633-0114

「レッドカップ for アフリカ」参加意向シート



記載内容は現時点での予定で結構です。

①	事業者名 (主催者)	
②	実施期間	月 日 () ~ 月 日 ()
③	取組内容 (アフリカ料理、アフリカの食材を使用、またはアフリカを支援することを表示した商品など)	
④	寄付の考え方	
⑤	実施場所 ・ 店舗等	
⑥	ご担当者様 ご連絡先	所属 担当者名 電話番号 メールアドレス URL
⑦	備考	

横浜市文化観光局コンベンション振興課アフリカ開発会議担当 南野、村上
(電話045-671-4205 / FAX045-664-2901 / E-mail:bk-ticad@city.yokohama.jp)

「レッドカップ for アフリカ」参加意向シート



記入例

記載内容は現時点での予定で結構です。

①	事業者名 (主催者)	株式会社アフリカ開発会議
②	実施期間	4月10日(水)～5月20日(月) ※4/1～5/31の期間内で実施してください。
③	取組内容 (アフリカ料理、アフリカの食材を使用、またはアフリカを支援することを表示した商品など)	「アフリカ弁当」550円 アフリカをイメージした弁当を開発
④	寄付の考え方	1個につき30円を国連WFPに寄付
⑤	実施場所 ・店舗等	市内全150店舗で販売
⑥	ご担当者様 ご連絡先	所属 株式会社アフリカ開発会議 担当者名 アフリカ 太郎 電話番号 045-123-4567 メールアドレス xxx@xxx.xxx.jp URL http://www.xxxxxxx
⑦	備考	

□ 横浜市文化観光局コンベンション振興課アフリカ開発会議担当 南野、村上
(電話045-671-4205 / FAX045-664-2901 / E-mail:bk-ticad@city.yokohama.jp)

【参考】「レッドカップforアフリカ」参加内容の例

業態	取組内容
カフェ ホテルラウンジ	<ul style="list-style-type: none"> ・アフリカ原産のコーヒー販売。商品1個につき5円の寄付。 ・募金箱の設置。 ・アフリカ原産の紅茶の販売。パック1つにつき50円の寄付。 ・アフリカのハーブティーとお菓子のセットを販売。一品につき30円の寄付
弁当	<ul style="list-style-type: none"> ・包装紙をロゴ入りの掛け紙にし、売上げの一部を寄付。
商店街	<ul style="list-style-type: none"> ・募金箱の設置。 ・チャリティーオークション。
レストラン	<ul style="list-style-type: none"> ・アフリカ応援特別ランチの提供。料金のうち100円の寄付。 ・アフリカ食材を使った特別メニューの提供。 ・アフリカ料理の提供。
コンビニエンス・ストア	<ul style="list-style-type: none"> ・指定した商品の売上げの一部の寄付。 ・アフリカ原産の商品の販売。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント会場でチャリティーの呼びかけ。

「はまっ子どうしTHE WATER」TICAD V 支援ボトル 「ヨコハマ for アフリカ」ご活用エントリーシート

記載内容は現時点での予定で結構です。

①	事業者名 (主催者)	
②	ご担当者様 ご連絡先	所属 担当者名 電話番号 メールアドレス URL
③	活用意向 (当てはまるところに○をつけてください)	①社内・団体内で活用 ②店舗等での再販売用として活用 ③管理施設内の自動販売機に挿入 ④その他 ()
④	活用内容 (当てはまるところに○をつけてください)	①店舗やイベント等での再販売 ②社内会議、イベント等 ③CSR活動、ボランティア活動の従事者へ提供 ④防災備蓄用飲料水 ⑤その他 ()
⑤	実施予定日 (取扱期間)	平成 年 月
⑥	活用内容のPR 希望の有無	横浜市では、「はまっ子どうしTHE WATER」TICAD V 支援ボトルをご活用いただく企業、団体などの事業者様をアフリカ応援キャンペーン「ヨコハマ for アフリカ」協力者として、その活用の様子をホームページや広報紙等でPRしていく予定です。PRのご希望の有無をお書きください PR希望あり PR不要

「はまっ子どうし THE WATER」TICAD V 支援ボトル

現在販売中の「はまっ子どうし The Water」と同じく、水源林保護活動への寄附のほか、JICA（独立行政法人国際協力機構）基金を通じて、ご購入1本あたり1円をアフリカの水環境改善などのために寄附します。

また、売上から第5回アフリカ開発会議をカーボンオフセット。

手軽にアフリカ支援とTICAD横浜開催の応援ができるツールとして、広く市民の皆さんにご活用を呼びかけていきます。

【商品コンセプト】

○2013年に横浜で開催される第5回アフリカ開発会議（TICAD V）開催支援を目的とした限定ボトルで、売上金の一部がアフリカ支援のため寄附されます。

○ラベルデザインは著名デザイナー信藤三雄氏の手によるもので、アフリカの民族的な文様と、日本に伝統的に伝わる文様から着想しました。

○商品の品質に関しては、規定の18項目の検査以外に水道局独自で7項目の追加検査を行い、安心・安全に配慮しています。また、味については軟水で、日本人にはなじみやすく、幅広い世代に受け入れられるものになっております。

☆商品仕様

品名 「はまっ子どうし THE WATER」TICAD V（ティカッド・ファイブ）支援ボトル
規格 500mlペットボトル 1ケース24本入り
品種 ボトルドウォーター
採水地 山梨県道志村 表流水
賞味期限 製造後2年間



ご記入ありがとうございます。別途ご担当者にご連絡申し上げます。

〒 横浜市水道局横浜の水プロモーション課 杉山 三澤

(電話045-633-0110 / FAX045-663-2815 E-mail:su-yokohamanomizu@city.yokohama.jp)

2012.12.05 v1.1